

令和2年度の定期総会を開催しました

本年度の定期総会は2月8日、会員81名中、委任状を含めて58名の出席のもと、千葉市民会館 第5会議室にて開催しました。欠席の会員の皆様には郵送しました。昨年度の事業報告・会計報告及び本年度の事業計画・予算案等いずれも原案通り承認されました。



講演をする小杉氏

総会の後は、サカタのタネの小杉波留夫氏による講演会を行いました。テーマは「花卉産業の現状と今後の展開」という事で、普段は聞けないお話をたくさん聞くことができました。今後の活動の参考にさせていただきたいと思います。

総会・講演会の後は千葉駅近くにある居酒屋で懇親会を行いました。美味しいお酒とお食事で和やかにかつ賑やかに過ごしました。



司会をする望田会長

国土交通省より「みどりの愛護」の功労者として感謝状を受賞

国土交通省が平成2年度から行っています全国「花と緑の愛護」が今年第31回目を迎えました。これは「みどりの日」の制定の趣旨を踏まえ、国際花と緑の博覧会開催の理念を継承し、緑を守り育てる国民運動をさらに積極的に推進していくことを目的としています。そのため、花と緑の愛護に顕著な功績のあった民間団体に対し、その功績をたたえ、緑化推進活動の模範として表彰するものです。



今年、(公社)家庭園芸普及協会の推薦により当会も受賞団体として国土交通大臣より感謝状を受賞しました。当会が行ってきた花育教育、講習会や寄せ植え教室等の園芸の普及・啓発活動が評価されたものと思います。本来なら5月16日に福井県福井運動公園にて全国「花と緑の愛護」の集いが行われ、感謝状を受賞する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、式典及び記念植樹が中止となり、先日感謝状と記念の盾が当会あてに送られてきました。

ふなばしアンデルセン公園 メルヘン企業花壇作成チーム 夏花壇完成

昨年度秋から、ふなばしアンデルセン公園の一角にある、メルヘン企業花壇を「GA ちば・花緑の会」として作成・管理している「雪の女王プロジェクト」では、冬花壇を整理し、夏向き花壇を完成させました。

登場人物を模したハンギングバスケットは、「ニチニチソウ“タイタン”」をメインに作成しました。一年草を抜き、徐々に宿根草を増やしてローメンテナンスな花壇にするべく、メンバー一同、知恵を絞っております。今年の長雨で傷んでしまった草花も多く、環境に合った植物選びの難しさを痛感しています。メンバーで定期的なメンテナンスを行い、きれいな花壇をキープするよう活動しています。

ふなばしアンデルセン公園にお越しの際は、是非、企業花壇をご覧ください。



12月の完成時の様子



4月の花壇の様子



7月のカイ(青)・ゲルダ(赤)を模したハンギングバスケット



7月の花壇全体の様子

会員の皆様 「雪の女王プロジェクト」チームに参加しませんか？楽しくワイワイやりながら花壇を作っています。いつでも参加OKです。メールでお申し込みください。
✉ ga-chiba@jcom.home.ne.jp 担当：北條利江

2020年1月 ふなばしアンデルセン公園にて寄せ植え教室を開催

ふなばしアンデルセン公園よりの依頼を受け、2019年に引き続き、2020年1月にも2回の講習会に講師・アシスタントを派遣しました。いつもながら、申込開始すぐに満席になる大人気の講座です。



講師 池野 ひとみ

講師 米山 美和子



講義をする池野講師と受講生



講義をする米山講師と受講生

「1月25日(土)、アンデルセン公園にて寄せ植え講習会が行われました。

今回は講師として初めて講座を担当させていただきました。

毎回、講師の皆さんが創意工夫を凝らして素敵な花材を用意していらっしゃるのを、アシスタントで見ましたが、花材の調達から運び入れまでは初めてで、いざ自分がとなると本当に大変で試行錯誤の連続でした。当日は、天候にも恵まれ、アシスタントさんや職員の皆様のお力を借り、午前と午後の講習会を無事に終了できました。参加者の皆さんが、楽しそうに参加してくださり、大事そうに出来上がった作品を持ち帰られたのを見てほっとしました。

まだまだ、今までの講師の皆さんの域には達しませんが、少しでも寄せ植えや花の楽しさを伝えられるように、精進したいと思っただけでした。(米山美和子)」

*2020年度もご依頼があったものの、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、寄せ植え講習会は10月まで中止となっております。それ以降の開催は未定ですので、開催が決定しましたら、講師・アシスタントの募集を行います。

寄せ植え講座・各種講習会の講師・アシスタントの募集

アンデルセン公園をはじめ、県内の各所から寄せ植えの講師・講習会講師派遣の依頼を受けております。

別紙にてご案内いたしますので、講師・アシスタント希望の方は、

✉E-mail ga-chiba@jcom.home.ne.jp までご連絡ください。

佐倉ハーブ園にて ボランティア活動中

佐倉市にあるハーブ園で月1回、当会の会員が多数、ボランティア活動に参加しています。

園長である柴田忠裕氏より、ハーブ園での活動について寄稿していただきましたのでご紹介します。

私が園長を務める佐倉ハーブ園は、植物成分の抽出や精製を行う(株)常磐植物化学研究所に併設された園で、総面積は1万㎡位ある。その中に数百種のハーブやバラ、コニファー等が植えられているが、管理人は常時1.5人程度で、とても手が回らない。そこで、花緑の会をはじめ植物に関心を持つボランティアの助けを借りて、何とか体裁を維持している。

仕事内容はほぼ草取り、時々バラの整枝剪定や宿根草の刈り込み等もしてもらう。園芸は除草に始まり、除草で終わると言うほど除草は大切な作業である。さあ、助走をつけて除草だ。作業はほぼ労力奉仕状態であるが、ご褒美として私が作ったフレッシュハーブティー飲み放題、毎回ダジャレが付いてくる。作業は毎月、第二月曜日に開催している。興味があればどうぞ。(✉ ga-chiba@jcom.home.ne.jp までお問い合わせください) 園長 柴田忠裕



園長の柴田忠裕氏



花が咲き乱れるハーブ園



作業に参加したボランティアの面々



柴田先生特製のフレッシュハーブティー